

《数値目標》

【分野アウトカム】

	指標	現状	目標
1	全がんの75歳未満年齢調整死亡率 (国立がん研究センター資料)	【本県】71.1【全国】67.4 (2021年)	—
2	全がんの5年相対生存率 (国立がん研究センター資料)	【本県】63.5【全国】67.3 (2012-13年診断例の集計)	—

【中間アウトカム】

	指標	現状	目標
4	全がんの年齢調整罹患率 (全国がん罹患モニタリング集計)	【本県】334.9【全国】361.9 (2013年)	—
5	肝がん75歳未満年齢調整死亡率 (国立がん研究センター資料)	【本県】4.6【全国】3.7 (2021年)	4.0未満
6	対策型がん検診である5つのがん について、発見時の上皮内がん及び 限局がんの割合 (がん登録に基づく集計)	【本県】胃 58.6%【全国】58.7% 【本県】大腸 54.5%【全国】58.2% 【本県】肺 38.6%【全国】35.6% 【本県】乳 65.3%【全国】63.5% 【本県】子宮 77.1%【全国】74.8%	—
7	がんゲノム医療パネル検査実施件数 (県調査)	64件 (2022年)	—
8	入院緩和ケアの人口10万人当たり 実施件数 (NDB)	県全体 65.7 中部 153.2、東部 10.2、 北部 0、西部 0、南部 0 【全国】138.4 (2020年)	—
	1年以上自施設に所属するがん診療 に携わる医師・歯科医師の人数(初 期臨床研修医を除く) (がん診療連携拠点病院現況報告)	72.6% (2023年)	90%
9	【再掲】入院緩和ケアの人口10万 人当たり実施件数 (NDB)	県全体 65.7 中部 153.2、東部 10.2、 北部 0、西部 0、南部 0 【全国】138.4 (2020年)	—

10	拠点病院等における就労相談の実施件数(県調査)	82件 (2022年)	2016年より増加 (2023年)
----	-------------------------	----------------	----------------------

【個別施策】

指標		現状	目標
11	喫煙率 (県民健康意識調査)	総数 16.0% 男性 26.1%・女性 7.7% (2016年)	総数 14.2% 男性 21.2% 女性 6.1% (2029年)
12	協会けんぽ佐賀支部被保険者で 35歳以上の生活習慣病予防健診受診者の肝炎ウイルス検査受検者数(県調査)	—	10,000人以上 (2024~2029年)
	職域における肝炎ウイルス検査陽性者の精密検査受診率(県調査)	71.8% (2018~2021年)	80% (2029年)
	C型慢性肝炎等で治療費助成を受けた県民の、肝疾患定期検査費助成事業の助成利用率(県調査)	34.4% (2022年)	50% (2029年)
13	対策型がん検診である5つのがんについて、がん検診受診率(国民生活基礎調査)	【本県】胃 54.4%【全国】48.0% 【本県】大腸 46.8%【全国】45.9% 【本県】肺 54.4 【全国】49.7% 【本県】乳 50.0%【全国】47.4% 【本県】子宮 45.3%【全国】43.6% (2022年)	5つのがんそれぞれについて 60% (2029年)
	対策型がん検診である5つのがんについて、がん検診の精密検査受診率(地域保健・健康増進事業報告)	【本県】胃 88.5%【全国】80.8% 【本県】大腸 77.2%【全国】71.1% 【本県】肺 87.5%【全国】83.7% 【本県】乳 94.9%【全国】89.5% 【本県】子宮 77.2%【全国】74.8% (2020年)	5つのがんそれぞれについて 90% (2029年)
14	がんゲノム医療の推進体制に参画する拠点病院数(県調査)	2施設 (2023年)	2施設 (2029年)
15	「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」で求める、薬物療法・放射線療法に携わる専門医療従事者を	4施設 (2023年)	4施設 (2029年)

	配置する拠点病院数 (がん診療連携拠点病院現況報告)		
16	口腔ケア研修の受講者数 (県調査)	104人 (2022年)	累計600人 (2024~2029年)
17	「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」で求める、緩和ケアに携わる専門医療従事者を配置する拠点病院数 (がん診療連携拠点病院現況報告)	4施設 (2023年)	4施設 (2029年)
18	就労相談窓口がある拠点病院数(県調査)	4病院 (2023年)	4病院 (2029年)